2021 年 1 月現在

男子形：喜友名諒（きゆな・りょう）

■五輪金メダル最有力！世界3連覇の絶対王者

空手発祥地・沖縄が世界に誇る形種目の絶対王者。現在、個人形で 2014・16・18 年と世界選手権を3連覇中、全日本選手権は 2012 年から9連覇中、団体形でも世界選手権2連覇中の実績を誇る。

2018 年7月から 2020 年までの東京 2020 オリンピック予選シリーズでは、出場した 11 大会全てで優勝。オリンピック本番のライバルが集う国際大会を連戦連勝、無敗で勝ち抜いた。

さらにその内容も他を圧倒するもの。2位以下に大差をつけて勝ち、さらに大会ごとに高得点を出していく。2020 年1月のプレミアリーグパリ大会では、審判の 1 人が喜友名の演武に史上初の 10 点満点を出した。

世界中の空手ファンが期待をする存在。その実績から、日本代表全選手の中で最も金メダルに近いとまでささやかれている。

■最高の師匠、チームメイトとともに

中学3年生の時、劉衛流の佐久本嗣男氏のもとに入門。現役時代に世界選手権3連覇をはじめ世界大会7連覇のギネス記録を持ち、指導者としても世界王者を複数輩出している佐久本氏のもとで、団体形でチームを組む金城新・上村拓也とともに稽古に励み、実力をつけていく。

大学 3 年生になって頭角を現し、翌 2012 年から国際大会に挑むようになるが、およそ1年半は国際大会での成績は2位や3位止まりが続いた。

2014 年 8 月、沖縄で初めて開催されたプレミアリーグで優勝。地元での金メダルを弾みに、同年 11 月の世界選手権（ドイツ）で初の世界一に輝く。さらに 2016 年の世界選手権（オーストリア）では、個人・団体の2種目での世界一。個人形での世界連覇だけでなく、家族以上に苦楽を共にしてきた団体形チームでの結成8年目の悲願達成となり、この時に世界で確固たる地位を築く。

■空手発祥地・沖縄の誇りをかけた本物の演武を

突きも蹴りも、本当に当たれば相手の体が砕けてしまうような、武術性の高い「本物の演武」を目指す。空手の技術だけでなく、空手を生んだ沖縄の歴史的、文化的な理解も深い。佐久本氏の指導のもと、ときに琉球舞踊や三線からも感じ取り、演武の上達につなげている。

空手の発祥地・沖縄で生まれた喜友名。その胸には常に、自身の演武を通じて沖縄が生んだ空手の素晴らしさを世界へ伝えるという自負があるという。空手にとって初の五輪開催となる東京 2020 大会で、沖縄の誇りを示す演武を目指す。

【生年月日】1990 年 7 月 12 日
【出身地】沖縄県沖縄市
【身長・体重・血液型】170cm
【所属】一般社団法人沖縄劉衛流空手・古武道龍鳳会
【出身高校、大学】興南高校→沖縄国際大学

【流派】 劉衛流
【主な演武形】 アーナンダイ、オーハンダイ、オーハン、アーナン

【主な戦績（国際大会）】 個人形
★ 2014・16・18　WKF 世界空手道選手権大会　3連覇
★ 2017　　ワールドゲームズ　　金メダル
★ 2018・19 WKF KARATE1 プレミアリーグ年間グランドチャンピオン
★ 2018 アジア競技大会　金メダル
★ 2015・17・18・19　AKF アジア空手道選手権大会　4連覇
★ 2014～2017　WKF KARATE1 沖縄大会　4連覇
★ 2011 ～2020　全日本空手道連盟ナショナルチームメンバー（10 年連続）

【WKF 公式戦国際大会（全成績リンク）】
http://accreditation.qtixx.com/wkfranking/ranking_main_competitor.php?ranking_country=JPN&ranking_competitor=&ranking_competitor_name=KIYUNA%20RYO

【主な戦績（国内）】 個人形
★ 2012 ～20　全日本空手道選手権大会 9連覇（同大会　優勝回数・連覇記録最多）
★ 2013 ～15　国民体育大会　3連覇
★ 2011 ～12　全日本学生空手道選手権大会　2連覇
★ 2004　全国中学生空手道選手権大会　優勝

【受賞歴】
★ 2019　平成 30 年度 JOC スポーツ賞
★ 2018　第 53 回テレビ朝日ビッグスポーツ賞
★ 2016　第 65 回日本スポーツ賞
など

【メディア・イベント出演】
★NHK　アスリートの魂「沖縄の誇り、背負って～空手 形・喜友名諒」
★全日本空手道連盟　空手 2020 東京オリンピック採用への広報ポスター（2015 年）
★ 2016 プロ野球オープン戦（巨人 vs 広島　於セルラースタジアム那覇）　始球式
★味の素 AGF「煎」東京 2020 を目指すアスリートインタビュー
★ NHKBS1 スペシャル「KARATE 世界に勝つ」シリーズ
★空手道マガジン月刊 JKFan　　ほか多数

【SNS】なし